

読書ノート

● 本は友たち 池内紀著みすず書房

白い表紙の絵は、机に向かってたのしそうに原稿を書く内村先生の写真。横の小びんはウイスキー？ 窓から三日月が一の字でいる。緑色の帯に、「どんなときも自分のそばにいてくれる。そっと背中を押してくれ、そんな友たちみたいな本。会いたい人と会うように読み、繰る。本への愛に満ちたエッセイ」とある。私にとっても本は幼いころからの大切な友たち。この本にあるあの本、この本たちとも友たちになりたい。友たちか友たちを呼んでくれる。

● 僕と歩こう全国50遺跡考古学の旅

森浩一著 小学館

今治郊外、山手に高速道路を建設中で、この辺り(2000~1900年前)は弥生時代の集落があったらしく、散歩友たちの一人は発掘のバイトをしていま。土器のかけら、竜の絵の壺、ガラス玉、井戸なども出土されたとか。この本を読むと遺跡というのはこんなにも全国津々浦々にあって高い水準の技術や文化をもっていたのかと驚く。著者が自分の足で歩き、自分で書いた文章から考古学への情熱が伝わってくる。「僕と歩こう」と素人の私にも気軽に声をかけてくれたたのしい本、それにも関わらず費用か想像できる高速道路か、今治のある区間に必要なのが、風景が失われていく。この本は、「本は友たち」で知りました。

豪雪
地帶
積雪
雪と
スカ
聞
のじ
のじ
わか
庭
は白
黄
オレンジ
紫
の
ビ
オラ
味
も
春
です。

さつまいも こはん
小さいころ好きだった
こんや作ろう。 こはん、10年くらい
作つてないなあ。

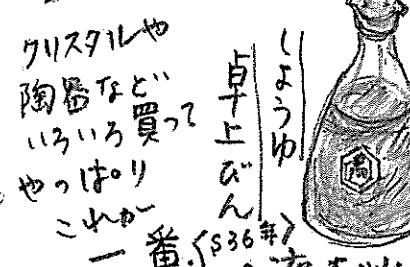
米 2カップ……洗ったサルに40分ほどおく。
さつまいも2本(600g)金時もおすすめ

Ⓐ うす口じゅう大さじ1½
しめりん大さじ1
黒コマ

- 1 皮を厚目にむいて大き目のわたりか角切り。
- 2 炊飯器に米と同量の水を入れⒶを入れてませ
- 3 炊き上かつたら 1モモをくずして大きくませ
- 水分とげす。祭わんに玉子で黒コマをちらす。

結婚以来 40年ほほ毎日

使つていいキッチン用品



クリスタルや
陶器など
いろいろ
やつぱり
こしか
一番。(S36年)

キットマン

工業デザイナー
榮久庵憲司作
(えくあん)

道具たち
台所リラク
アリガト

だまつて手助け
くねる

料理はたのしい仕事。

思ふともあれ
時じんじんと

毎日ありかたさ
でさうに食事が
できること

作朝晩半世紀
朝ごはんも半世紀

うに食事が
できること

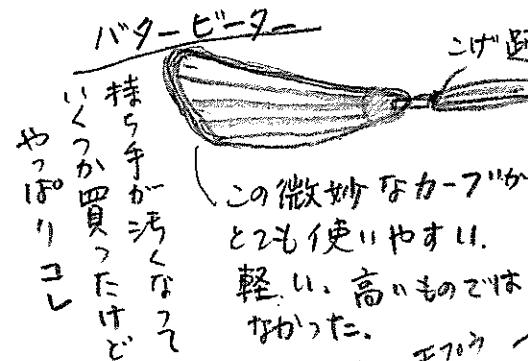
思ふともあれ
時じんじんと

毎日ありかたさ
でさうに食事が
できること

作朝晩半世紀
朝ごはんも半世紀

注き口の

バターピース



ニナ跡

どちら手が汚くなっ
てつか買つたけど
やつぱりコレ

この微妙なカーブが
とても使いやすい。

軽い、高いものでは
つかつた。

結婚祝いに
上司からいただいた
鍋セットの中の1つ。
平フタ
青菜の
もひでモ
テツボコ、にわら2種。

上が短かい

さわすの口は

下側を短かくして液たれしない!!

中も見える。

うすの口は

上が短かい

カーブがいい。

ケーキ作りに
欠かせない。

40年使ってもピカピカ。

大きなボウル

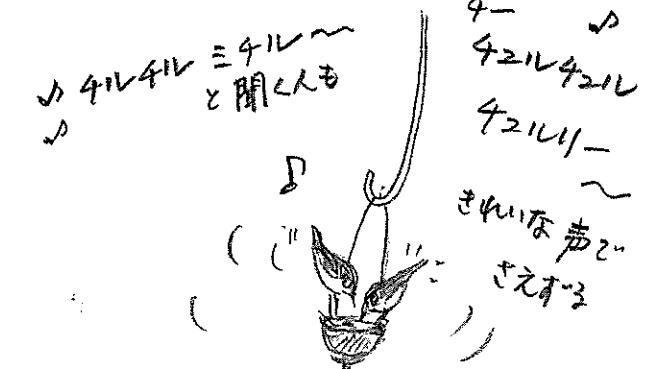
洗いあけに

注ぎ口

スコップ

けやき通信 2015.2月
No.260

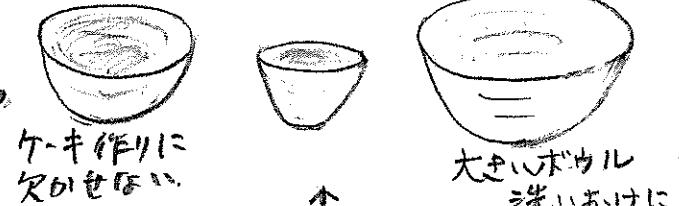
一 錦織 佳代子



仲のいいつかいのメジロ、ひつじゅう
やってきてせわしくミカンをつづります。
ひとり者のメジロもやってくる。

メジロは 英語でホワイト・アイ white-eye
ヒヨドリはブルブル bulbul
です。

柳宗理のボウル(ステンレス)



大きいボウル

洗いあけに

40年使ってもピカピカ。

いい宗理ナヘは

GORさんかコーヒーの

湯をかきに愛用